

製品名: MMP9 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81024**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA, FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, FC 1:200-1:400
分子量	92kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP9
別名	GELB; CLG4B; MMP-9; MANDP2
遺伝子 ID	4318.0
SwissProt ID	P14780
免疫原	大腸菌で発現したヒト MMP9 の精製された組み換え断片。

背景

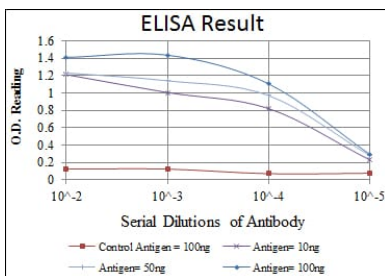
マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングといった正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移といった疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不

活性なプロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって分解されると活性化されます。この遺伝子によってコードされる酵素は、IV型およびV型コラーゲンを分解します。アカゲザルを用いた研究では、この酵素がIL-8誘導による骨髄からの造血前駆細胞の動員に関与していることが示唆されており、マウスを用いた研究では、腫瘍関連組織リモデリングにおける役割が示唆されています。

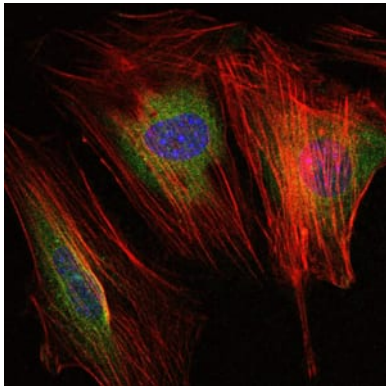
研究分野

-

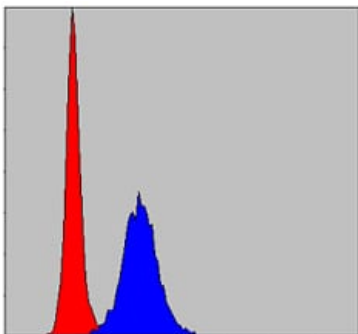
画像データ



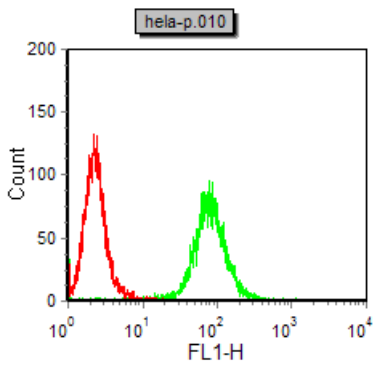
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



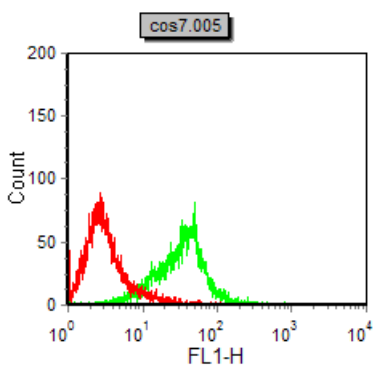
MMP9 マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



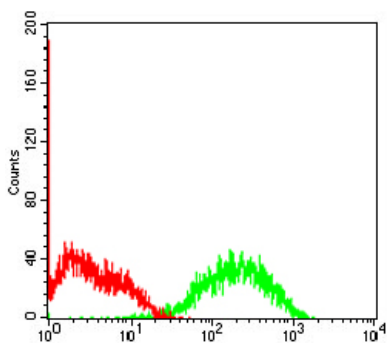
MMP9 マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



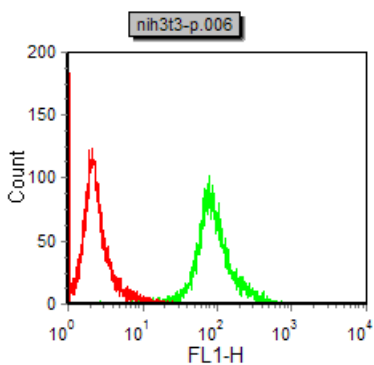
MMP9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



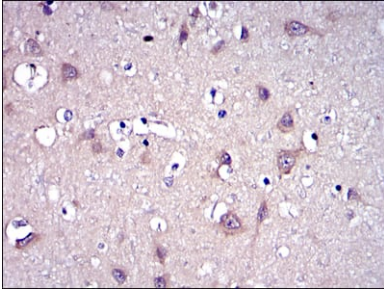
MMP9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した COS7 細胞のフローサイトメトリー分析。



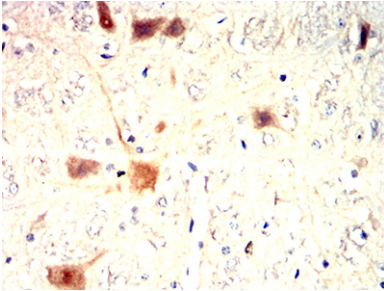
MMP9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した C6 細胞のフローサイトメトリー分析。



MMP9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MMP9 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による MMP9 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ラット小脳の免疫組織化学分析。